



家木 良彰先生
日本眼科学会眼科専門
医、川崎医科大学附属病
院眼科所属

80歳を超えるとほぼ100%発症する『白内障』 早めの手術で快適な生活を！

光生病院

白内障は、目の中のレンズの役割をしている水晶体が白く濁ってくる病気です。まぶしい、物が何重にも見える、視力が落ちるなどの症状が特徴で、手術をすることで改善ができます。手術は、濁った水晶体を取り除き、人工のレンズを入れるというものです。手術時間は10分程度で痛みもなく、日帰りが可能です。

白内障は、目の健康を欠かせません。光生病院・眼科の家木良彰先生に、外来患者で特に多い「白内障」について伺いました。

人は情報の8割を視覚から得ているといわれ、生活する上で「目の健康」は欠かせません。光生病院・眼科の家木良彰先生に、外来患者で特に多い「白内障」について伺いました。

白内障は加齢により誰もがなる病気で、80歳を超えると、ほぼ100%発症します。また、高齢になればなるほど水晶体は硬くなり、手術も難しくなってきます。

「もう年だから」と手術をしない人も多いのですが、今は人生100年時代。早めの手術を勧めています」と家木先生。90歳を超えて、いざ手術しようとすると、認知症が進むという論文もあります。

「元々、近視や遠視が強い人は、人工のレンズで度数を調整することができます。さらに見やすくなるなどメリットもあるんですよ。年齢に関わらず

気になる症状があれば眼科の受診を」とも。失明することもありま

白内障手術は10分程度で痛みもなく、日帰り可能

問い合わせ
社会医療法人 光生病院
岡山市北区厚生町3-8-35

☎ 086-222-6806

<https://www.kousei-hp.or.jp/>

光生病院

検索

山陽新聞・OHKの生活情報紙

さりおり SALIO
2023/10/27掲載